

たいようぐみだより

社会福祉法人 八重福社会
こちのくに保育園
996-2566
令和6年11月11日発行

運動会が終わり、ひとりお兄さん・お姉さんになった子どもたち。

お互いに声援を送り合い、お友だち同士の絆も深まったように感じます。

運動会に向けての取り組みで10月は忙しい日が続きましたが、次は“発表会”！

子どもたちが「フレーメンの音楽隊をやりたい！」と決めたオペレッタということもあり、意欲的に練習に取り組んでいます。

朝のお集まりでシール貼りをする時は毎回「発表会まであと少しだね」と期待するする姿も見られます😊

たいよう組さんらしい笑顔いっぱいの発表会になるよう楽しく取り組んでいきたいと思います。

想像力が豊かになっています

保育室の環境を変えました！

環境を変えたことで、子どもたちの想像力が豊かになり、友だちと絵を描いてクイズをしたり、廃材あそびでイメージしたものを保育者に援助されながら作ったり、遊びを展開させています。

これこそ芸術の秋ですね😊

最近は、絵の具(色水)遊びも取り入れました。子どもたちの発達や遊びに合わせながら沢山の素材に触れられるよう取り入れていきます。

3月までに、イメージしたものを保育者の援助なしでどこまで作れるようになっているか楽しみですね。



食欲の秋！！



畑を耕そう～



苦手な食材が多く、給食の残が多かった
たいよう組ですが、栽培活動を通して少しづつ
残が減り11月に入って全員完食する日が

続いています★

これこそ食欲の秋ですね。



10月



完食～!!



慌てて片付けた時、次の人のことを考えないで片付けた時どうなるかクラスで話し合う場を設けました。
「揃えたら嬉しい気持ち」「取りやすい」「見やすい」と意見が出ました。

子どもたち自身でルールを決め“揃えて置く”ことを意識しながら片付けています。

みんなで使う物は綺麗に！